

第 39 回全国高等学校総合文化祭  
放送部門参加要領

- 1 目 的 この部門の開催目的を次のとおりとします。
- (1) 全国の高校生が、作品の制作や発表を通して全国の仲間と交流を深める。
  - (2) 作品や原稿の作成を通して、自らの郷土を新たな視点でもう一度見つめ直す。
  - (3) 美しい日本語を、アナウンス・朗読・ナレーションで表現することにより、言葉による表現のすばらしさを再認識する。

- 2 日 時 平成 27 年 7 月 31 日 (金) 9:30~18:30 (予定)  
8 月 1 日 (土) 9:30~18:30 (予定)

- 3 会 場 栗東芸術文化会館さくら  
〒520-3031 栗東市糺二丁目 1 番 28 号 TEL (077)551-1455 FAX (077)551-2272

- 4 参加資格 全国高等学校総合文化祭開催基準規程第 10 条に基づき、参加資格を有する者とします。

5 部門及び 発表者・ 出品数	(1)	アナウンス部門	3 名
	(2)	朗読部門	3 名
	(3)	オーディオピクチャー (AP) 部門	1 作品
	(4)	ビデオメッセージ (VM) 部門	2 作品

※開催県については、それぞれの部門について 2 倍まで可とします。

- 6 発表及び  
出品基準
- (1) アナウンス部門
    - ア 郷土 (所属する学校のある都道府県内) の話題を全国の高校生に伝える内容の原稿を作成し、発表してください。
    - イ アナウンスのはじめに、学校名と氏名を読むこととし、発表時間はそれらを含め、1 分 30 秒以内とします。
    - ウ JPEG 形式のデジタル静止画像 (5 画像以内) を併用することができます。
    - エ デジタル静止画像は、パソコンからビデオプロジェクター 1 台で投影するものとします。
    - オ デジタル静止画像の投影は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。
    - カ BGM は使用できません。
  - (2) 朗読部門
    - ア 郷土 (所属する学校のある都道府県内) にゆかりのある作家または作品の中から原文のままを一部選んで原稿とし、発表してください。
    - イ 朗読のはじめに、学校名、氏名、作者名、作品名を読むこととし、発表時間はそれらを含め、2 分以内とします。
    - ウ 効果音や BGM を併用することができます。
    - エ 音声の再生と音量調節は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。

オ デジタル静止画像は使用できません。

(3) オーディオピクチャー (AP) 部門

ア 郷土 (所属する学校のある都道府県内) に関する話題を取り上げた内容の作品にしてください。ドキュメンタリー形式、ドラマ形式など手法は問いません。

イ ステレオ音声を主とし、JPEG 形式のデジタル静止画像 (25 画像以内) を併用する作品とします。

ウ 発表時間は5分以内とします。

エ デジタル静止画像の投影は、発表校で行ってください。

(4) ビデオメッセージ (VM) 部門

ア 郷土 (所属する学校のある都道府県内) に関する話題を取り上げた内容の作品にしてください。

イ 自校オリジナルのビデオ作品とします。

ウ 発表時間は5分以内とします。

エ 作品の再生は、開催県が行います。

## 7 規 格

(1) アナウンス部門

ア デジタル静止画像は、JPEG 形式で5画像以内としてください。なお、パソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとします。

イ 静止画像のサイズは、XGA (1024×768 ピクセル) としてください。

ウ デジタル静止画像のデータは CD-R により提出してください。

(2) 朗読部門

ア 効果音や BGM は、1 作品分を再生順に録音してください。

イ 録音したデータは、CD-R (音楽 CD 形式) により提出してください。

(3) オーディオピクチャー (AP) 部門

ア CD-R によるステレオ音声 (音楽 CD 形式) と JPEG 形式のデジタル静止画像 (25 画像以内、総容量は 100MB 以内) を併用する作品とします。

イ 音声は、CD-R (音楽 CD 形式) に 1 作品分を 1トラックとして録音してください。

ウ デジタル静止画像は、JPEG 形式で 25 画像以内としてください。なお、パソコンからビデオプロジェクター 1 台を使用して投影するものとします。

エ 静止画像のサイズは WXGA (1366×768 ピクセル) または XGA (1024×768 ピクセル) としてください。

オ 音声データおよびデジタル静止画像のデータは、それぞれ別の CD-R により提出してください。

(4) ビデオメッセージ (VM) 部門

ア 作品は、DVD-VIDEO 形式 (NTSC 規格, アスペクト比 4:3 か 16:9) のいずれかに録画して提出してください。なお、BD-R (片面一層のみ記録, 最大記録容量 25GB) による提出も可とします。双方とも、市販の家庭用 DVD プレーヤーまたは BD プレーヤーで再生できることを確認してください。

※2008年3月までのパナソニック ブルーレイレコーダーで録画するとき

は、再生互換性に十分留意してください。

イ 作品本編の前後に10秒間の静止画によるテストパターン(形式は自由)を録画してください。

- 8 留意事項
- (1) 著作権などに関して、権利者の許諾が必要な場合は、出場各校で必要な手続きをとってください。
  - (2) 各部門とも、提出作品は他のコンクール等に参加していない作品とします。
  - (3) 事前のチェックにおいてディスクエラー等の理由で正しく再生できない場合は、発表校に対し問い合わせをすることがあります。
- 9 発表順
- (1) 茨城大会の理事会において抽選を行い、開催県以外の都道府県46+開催県2の合計48エントリーを、部門ごとに6エントリーずつ8つのグループに分けます。
  - (2) グループ分けにおいて、運営上必要がある場合にグループの変更を開催県が依頼することがあります。
  - (3) 各グループ内の発表順は、抽選結果に基づき開催県事務局で決定します。
- 10 審査講評及び表彰
- (1) 審査および講評は、開催県で委嘱した審査員により行います。
  - (2) 各グループ(AP部門は2グループごと)内の部門ごとの順位をポイント化し、最も高い合計点の発表・作品に優秀賞を授与します。また、部門の基準に照らして、表彰に値すると認められた発表・作品に特別賞を授与します。
  - (3) (2)のポイントを全部門で合計し、合計点が1位の都道府県に対して文部科学大臣賞を、2位の都道府県に対して文化庁長官賞を授与します。
  - (4) 講評会、表彰式は閉会式に先立って行います。
- 11 リハーサル
- オーディオピクチャー (AP) 部門のみ、希望校について実施します。
- (1) 日時 平成27年7月30日(木) 12:00~(予定)
  - (2) 場所 栗東芸術文化会館さくら
- 12 交流会
- 次のとおり生徒の交流会を行います。
- (1) 日時 平成27年8月1日(土)
  - (2) 場所 栗東芸術文化会館さくら 大ホール
- 13 関係会議
- 次のとおり放送専門部関係会議を行います。
- (1) 日時  
ア 6県会議 平成27年7月30日(木) 13:00~14:00(予定)  
イ 理事会 平成27年7月30日(木) 14:00~16:30(予定)
  - (2) 場所 栗東芸術文化会館さくら 小ホールほか
- 14 参加校推薦書の送付
- 各都道府県の高等学校(芸術)文化連盟の指示に従ってください。
- 15 参加負担金について
- (1) アナウンス・朗読部門は発表生徒1人につき1,000円とします。
  - (2) AP・VM部門は1作品につき1,000円とします。  
なお、納入方法等については、平成27年3月に公表する「参加要項」等でお知らせします。

- 16 作品及び  
台本の提出 各都道府県単位で一括して送付してください。
- 17 その他 (1) 詳細については平成27年3月に公表する「参加要項」でお知らせします。  
(2) 本大会の発表等にかかる著作権隣接権は全国高文連に帰属するものとします。  
(3) 参加者等の肖像を記録集、記録ビデオ、ホームページ等に掲載することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 18 実行委員会  
事務局 〒520-0807 大津市松本一丁目2-1 滋賀県大津合同庁舎  
滋賀県教育委員会事務局学校教育課全国高等学校総合文化祭推進室内  
第39回全国高等学校総合文化祭滋賀県実行委員会事務局  
TEL (077)528-4601 FAX (077)528-4958  
E-mail:shiga-sobun@pref.shiga.lg.jp  
大会公式ホームページURL: <http://www.biwako-soubun.jp/>  
※部門大会に関する情報を掲載しますので、定期的にチェックをお願いします。
- 19 部門の  
問い合わせ 〒520-0802 大津市馬場一丁目1-1  
滋賀県立大津高等学校内 放送部会代表  
教諭 橋谷 真百合 (ハタニ マユリ)  
TEL (077)523-0386 FAX (077)526-1772  
Email: 39sobun-hoso@shiga-ec.ed.jp